

輪島市
北陸地方整備局
新潟港湾・空港整備事務所
金沢港湾・空港整備事務所
記者発表

平成 28 年 7 月 29 日(金)
取り扱い：配付を以て解禁

輪島港で初、緊急物資輸送等訓練を実施

●輪島市では、8月6日(土)に、北陸地方整備局の協力の下、輪島港で初の緊急支援物資等輸送訓練を実施します。

訓練では、国土交通省所属の大型浚渫兼油回収船「白山」と港湾業務艇「のとかぜ」を活用して、海上からの緊急支援物資輸送訓練、避難者輸送訓練及び油回収訓練等を行います。訓練日程等は下記のとおり。

●8月7日(日)には、大型浚渫兼油回収船「白山」の一般公開を開催します。

今回の訓練により、輪島市と北陸地方整備局の防災関係機関の相互協力体制を確立するとともに、防災の重要性を再認識し、輪島市を中心とする能登半島の地域防災力強化を図ります。

【訓練会場、一般公開場所】 輪島港マリンタウン岸壁

【訓練日程】

8月6日(土)

9:30～9:55 開会式

9:55～11:25 訓練

- | | | |
|----------|---------------|------------------------|
| 訓練
内容 | ① 9:55～10:00 | 輪島市災害対策本部設置及び情報伝達訓練 |
| | ② 10:00～10:35 | 緊急支援物資輸送訓練、清水(飲料水)輸送訓練 |
| | ③ 10:35～11:25 | 避難者輸送訓練 |
| | ④ 10:55～11:00 | 油回収訓練 |
| | ⑤ 11:00～11:20 | 応急手当訓練 |

11:25～11:30 閉会式

※気象海象状況により、訓練内容や時間に変更になる場合があります。

【大型浚渫兼油回収船「白山」一般公開日程】

8月7日(日)

10:00～12:00(受付は11:30まで)

13:00～15:00(受付は14:30まで)

※気象状況により、一般公開は中止となる場合があります。

※事前申し込みは不要です。

※危険防止のため、サンダルやかかとの高い靴での乗船は、ご遠慮下さい。

同時発表記者クラブ
管内各県政記者クラブ
専門紙

【問い合わせ先】

《主催》輪島市 総務部防災対策課
TEL 0768-23-1157 課長 平岡 又は 主査 山崎

《共催》国土交通省 北陸地方整備局

*港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課
TEL 025-280-8759 課長 鈴木 又は 課長補佐 玉木

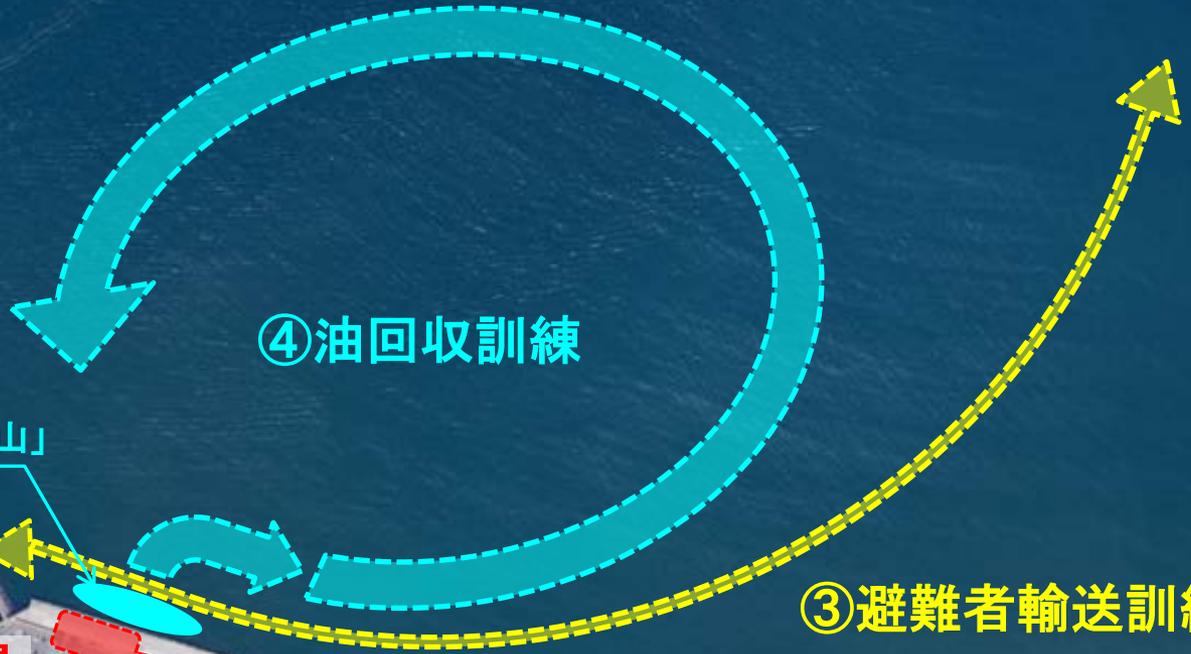
訓練会場位置図



輪島港における緊急物資輸送等訓練



大型浚渫兼油回収船「白山」



港湾業務艇「のとかぜ」

③避難者輸送訓練



港湾業務艇「のとかぜ」

①輪島市災害対本部設置
及び情報伝達訓練

②緊急支援物資輸送訓練
清水(飲料水)輸送訓練

⑤応急手当訓練



大型浚渫兼油回収船「白山」



- 「白山」は、航行しながら浚渫または油回収を行う大型浚渫兼油回収船。
- 通常は、新潟西港において浚渫作業を行っている。大量油流出事故が発生した場合は、直ちに現場へ急行して油回収作業を行う。
- また災害時に緊急支援物資輸送を実施。平成23年3月の東日本大震災時には、岩手県宮古港や宮城県石巻港等に支援物資を輸送した。今年4月に発生した熊本地震においても博多港まで支援物資を輸送した。

大型浚渫兼油回収船「白山」

基地港:新潟港
(北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所所属)
総トン数:4,185t
長さ:93.9m 幅:17m
最大速力:13.1ノット(約24km/h)
泥艙容量(浚渫土砂の保管容量):1,380m³
回収油水槽:1,530m³

熊本地震における被災地への支援物資輸送
(新潟港で支援物資の積載状況(4/18))



港湾業務艇「のとかぜ」



港湾業務艇「のとかぜ」

基地港:七尾港
(北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所所属)
総トン数:47.11トン
長さ:16.44m 幅:4.28m
最大速力:21.6ノット(約40km/h)

- 「のとかぜ」は、七尾港及び輪島港における直轄港湾工事の監督業務や調査測量に使用する船。災害時には、避難者輸送や緊急支援物資輸送を実施。

～港湾業務艇による輸送訓練～
平成27年11月、地震による道路の寸断から孤立した住民を輸送する被災者支援を想定し、福浦港および富来港にて、避難者輸送訓練を実施。

避難者輸送訓練(福浦港)



避難者輸送訓練(富来港)

